

M A R U Y A M A

H I R O A K I

E X H I B I T I O N



長野県ゆかりの工芸作家－①

2016年日本伝統工芸展総裁賞受賞

# 丸山浩明展

監修＝竹内順一（東京藝術大学名誉教授）

2017.5.16 TUE — 7.2 SUN

開館時間＝9:00－17:00

休館日＝木曜日（ただし、祝日の場合は開館）

会場＝須坂市旧小田切家住宅 3号土蔵

入場料＝300円（旧小田切家住宅 入館料を含む）

※20名以上の団体 2割引

※中学生以下、須坂市内在住70才以上は無料

※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は無料

主催＝須坂市旧小田切家住宅 一般財団法人須坂市文化振興事業団

協力＝信州ミュージアム・ネットワーク事業推進室（一般財団法人 長野県文化振興事業団）

 KYU OTAGIRI HOUSE  
旧小田切家住宅

〒382-0074 長野県須坂市大字須坂423番地1（春木町）

TEL026-246-2220 FAX026-246-2229

<http://www.culture-suzaka.or.jp/> / [ota@culture-suzaka.or.jp](mailto:ota@culture-suzaka.or.jp)

旧小田切家住宅は、明治時代に建築された豪商の邸宅です。かつて、小田切家の人びとは、麴、酒造、油、蚕糸、呉服商などを営みながら、この邸宅で暮らしていました。ここには、暮らしていた気配が未だのこっています。

当館では、日本伝統工芸展などに挑み続ける「長野県ゆかりの工芸作家」をシリーズで取り上げていきます。伝統工芸は日本固有の生活文化に根ざした用の美と高い技術力を兼ね備えた芸術とも言えるでしょう。人々が実際に暮らしていた邸宅の土蔵で、工芸を楽しんでいただければ幸いです。第1回目は、2016年「第63回日本伝統工芸展」で最高賞の日本工芸会総裁賞を受賞した丸山浩明氏の作品を紹介します。

## 長野県ゆかりの工芸作家①

2016年日本伝統工芸展総裁賞受賞

# 丸山 浩明 展



## 丸山 浩明 まるやま ひろあき

家具職人 木工作家

1965年 長野県生まれ。  
飛騨高山の「森林たくみ塾」で木工を学ぶ。  
青年海外協力隊の隊員としてアフリカのマラウイ共和国に赴任し木工を教える。  
東京都内の家具製作会社に勤務の傍ら、木工作家に師事する。  
2001年独立し、「家具工房 蒼(そう)」を開く。  
2016年、「第63回日本伝統工芸展」で最高賞の日本工芸会総裁賞を受賞。

### ●個展・共同展など

2011年日本クラフトデザイン協会台湾展に展示参加。  
2013、2015年韓国清洲国際工芸ビエンナーレに展示参加。  
2014年日本クラフトデザイン協会フランス展に展示参加。  
東京都国立市「ギャラリーゆりの木」にて個展多数。  
東京都銀座「ギャラリーおかりや」にて個展多数。  
石川県金沢市「ギャラリー颯」にて個展多数。  
長野県長野市「ガレリア表参道」にて共同展多数。  
日本橋三越、松山三越、名古屋高島屋、吉祥寺東急、長野東急などで共同展多数。

### ●公募展など

第56・57・62回「日本伝統工芸展」入選  
第81・83・85・86回「国展」入選  
第52回「東日本伝統工芸展」入選  
第47・48回「日本クラフト展」入選  
第49回「日本現代工芸美術展」入選  
第2・3回「暮らしの中の木の椅子展」入選  
第63回日本伝統工芸展 日本工芸会総裁賞

日本工芸会正会員  
日本クラフトデザイン協会正会員  
森林インストラクター長野会会員  
NPO法人「玉原高原の自然を守り育てる会」理事



## KYU OTAGIRI HOUSE 旧小田切家住宅

〒382-0074 長野県須坂市大字須坂423番地1(春木町)  
TEL026-246-2220 FAX026-246-2229  
<http://www.culture-suzaka.or.jp/> ota@culture-suzaka.or.jp

\* 入館のお客様には、市営駐車場の無料券を差し上げております。  
旧越家住宅の駐車場もご利用いただけます。

指定管理者 一般財団法人須坂市文化振興事業団

